KIMOTO

2026年３月期 第３四半期 決算補足資料

株式会社 き も と

2026年１月29日

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

1　2026年３月期 第３四半期 決算について

2　2026年３月期 通期業績予想

3　高機能材料事業

4　デジタルツイン事業

5　第６次中期経営計画進捗

6　会社概要

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

2026年３月期 第３四半期 実績　前年比［連結］

■通信機器向けは上期に受注が集中した反動もあり低調でしたが、電子部品製造工程向けが堅調で売上・利益に寄与しました。輸送機器向けやバッテリー向けは伸び悩んだ一方、産業機器向けは順調に推移し、売上を下支えしました。

単位：百万円

	2026年３月期 通期 予想	2026年３月期 第３四半期	2025年３月期 第３四半期	増減	増減率(%)
売　上　高	10,700	**8,039**	8,650	▲ 611	▲ 7.1
売上総利益	-	**3,262**	3,480	▲ 217	▲ 6.3
販売管理費	-	**2,264**	2,298	▲ 33	▲ 1.5
営業利益	1,100	**997**	1,182	▲ 184	▲ 15.6
経常利益	1,150	**1,106**	1,254	▲ 148	▲ 11.8
税引前利益	-	**1,105**	1,280	▲ 175	▲ 13.7
純　利　益	800	**791**	991	▲ 199	▲ 20.1
一株当たり純利益（円）	17.40	**17.55**	21.48	-	-

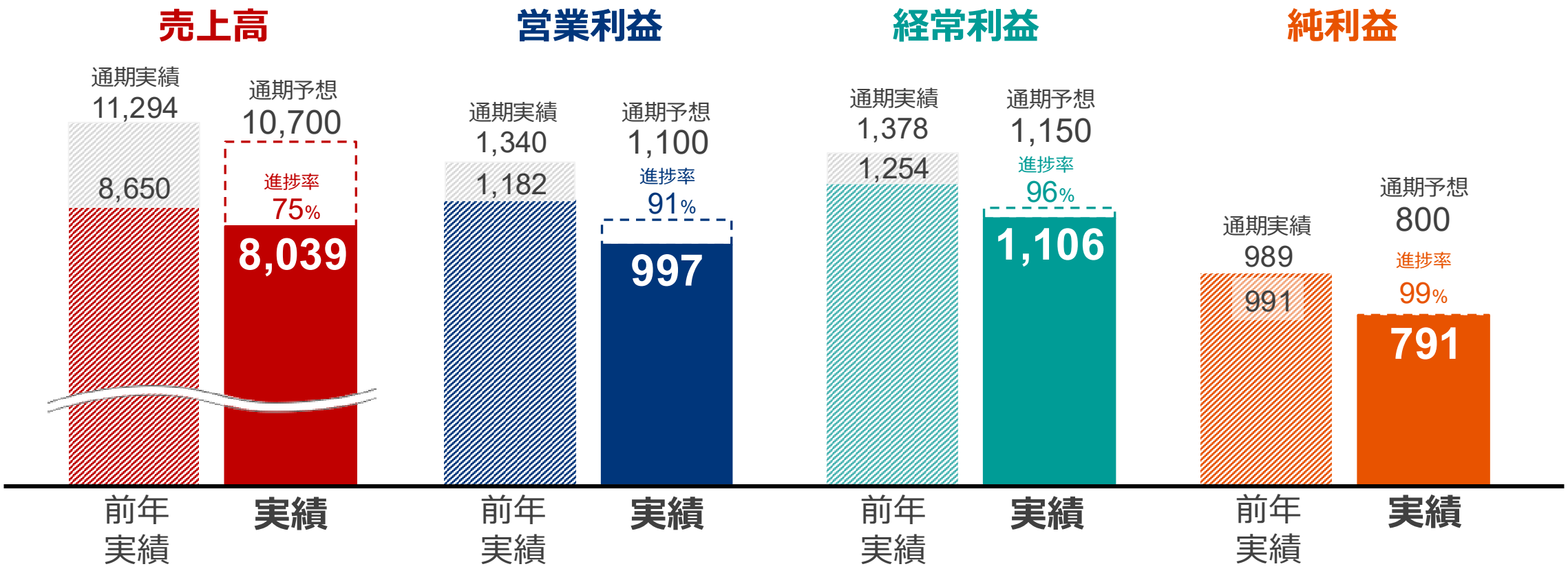
KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

損益計算書　前年・予想比［連結］

■通信機器向けは上期反動で低調でしたが、電子部品製造工程向けが堅調で売上および利益に寄与しました。輸送機器向けやバッテリー向けは見込みをやや下回ったものの、産業機器向けが銘板用途を中心に順調に推移しました。

単位：百万円

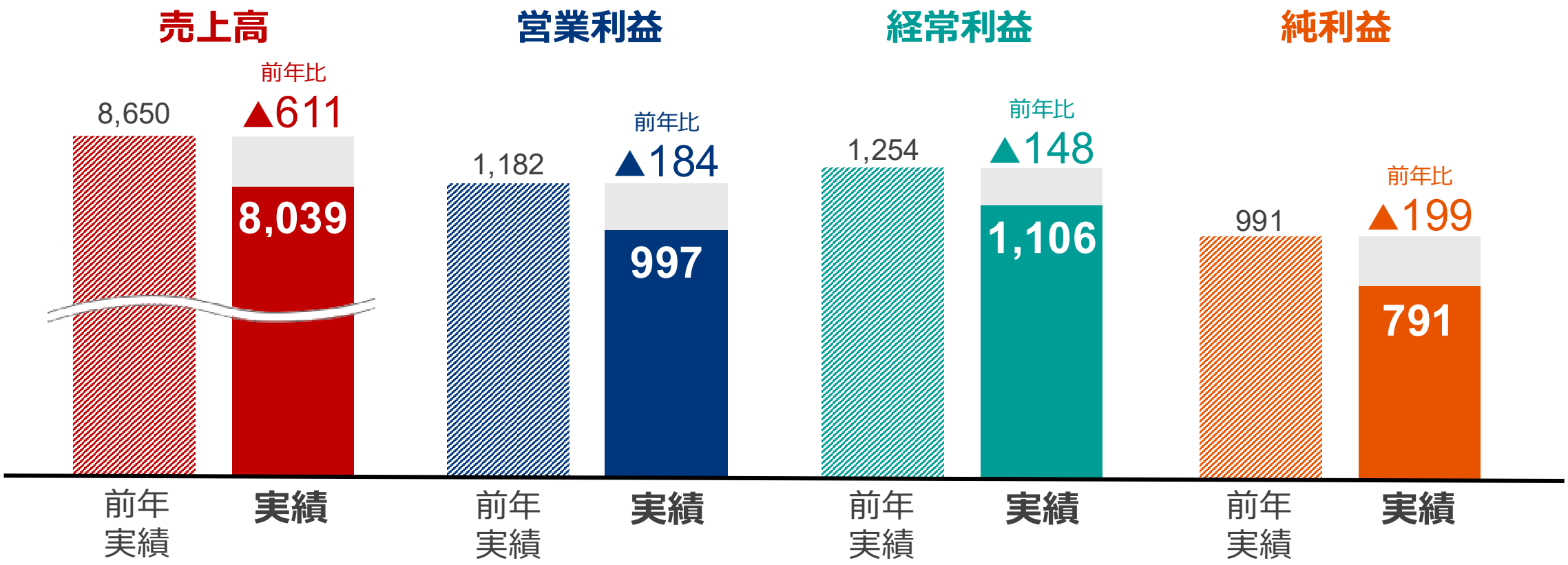


Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

損益計算書　前年比・主な変動要因［連結］

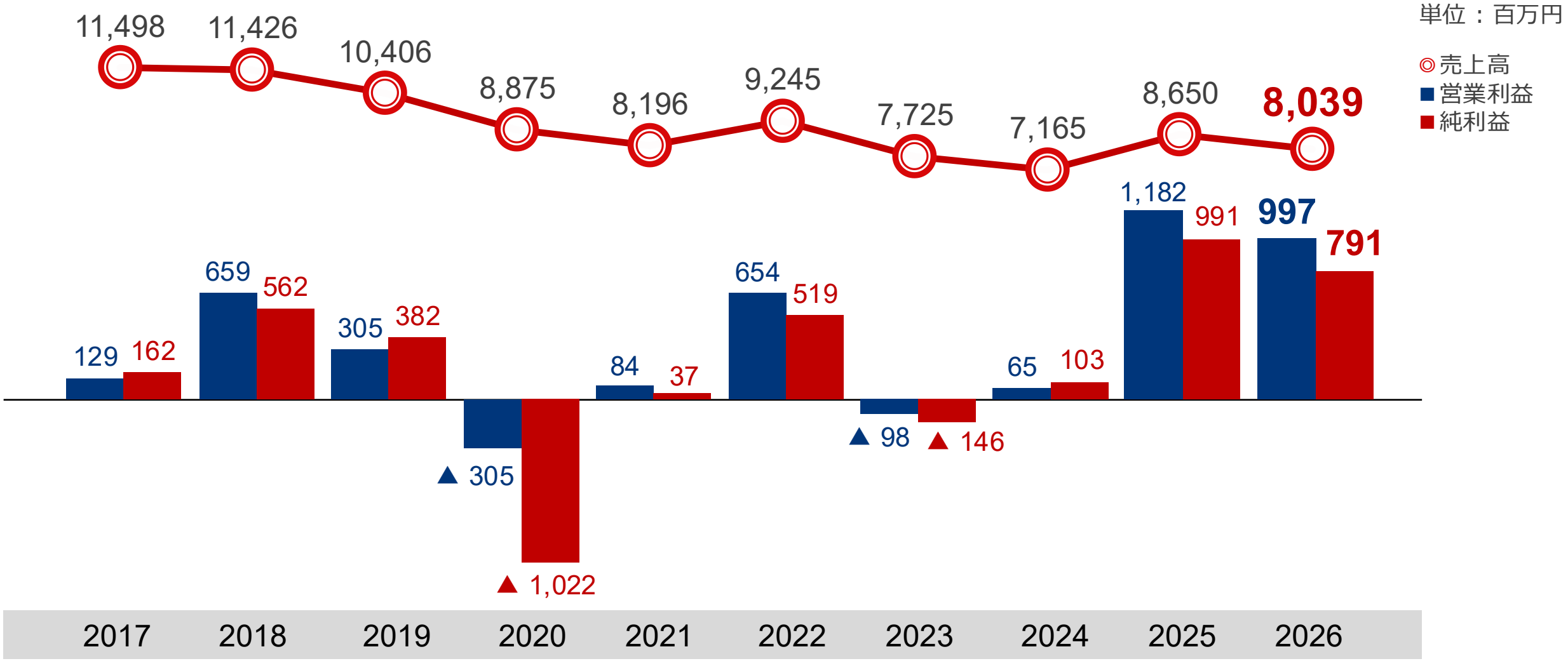
■輸送機器向けや通信機器向け、バッテリー向けの販売が低調に推移し、売上高は前期比で減少しました。電子部品製造工程用製品や産業機器向け製品の貢献はあったものの、米国での稼働率低下などの影響を受け、減収減益となりました。

単位：百万円



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

売上高・営業利益・純利益［連結］ 2017年３月期～2026年３月期 第３四半期比較



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

KIMOTOグループ業績

単位：百万円

		日本	アメリカ	スイス	中国
売上高	2026年３月期 第３四半期	7,556	437	369	72
		6% DOWN	39% DOWN	34% DOWN	20% DOWN
	2025年３月期 第３四半期	8,024	719	559	90
営業利益	2026年３月期 第３四半期	1,215	▲165	▲10	▲57
	2025年３月期 第３四半期	1,247	▲58	38	▲36

※上記の売上高は内部取引を考慮しておりません。

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

KIMOTOグループトピックス

日本

通信機器向けは在庫調整の影響で低調だった一方、電子部品製造工程向けは堅調に推移しました。輸送機器向けは自動車産業の低迷を背景に伸び悩み、バッテリー製造工程向けも生産計画見直しにより想定をやや下回りました。産業機器向けは順調に推移しました。

アメリカ

市場環境の影響を受け生産量が減少する中、収益改善に向けて事業構成の見直しおよび営業戦略の再構築を進めております。

スイス

自動車産業および住宅市場の低迷の影響を受け、厳しい事業環境が継続しましたが、進行中の複数のプロジェクトを通じて収益改善を目指します。

中国

3D関連案件の受注減が続いているものの、3D新サービス「SPLAT TWIN」の受注拡大を見据え、技術力強化および生産体制の整備を進めております。

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】売上構成

単位：百万円

	2025年３月期 第３四半期	構成比	2026年３月期 第３四半期	構成比	増減	増減率(%)
高機能材料事業	7,837	97.7%	**7,405**	**98.0%**	▲ 432	▲ 5.5%
通信機器	3,416	42.6%	**3,290**	**43.5%**	▲ 126	▲ 3.7%
輸送機器	1,735	21.6%	**1,481**	**19.6%**	▲ 253	▲ 14.6%
産業機器	952	11.9%	**1,197**	**15.8%**	245	25.7%
その他	1,733	21.6%	**1,435**	**19.0%**	▲ 297	▲ 17.2%
デジタルツイン事業	187	2.3%	**151**	**2.0%**	▲ 35	▲ 19.1%
3D	53	0.7%	**34**	**0.5%**	▲ 19	▲ 36.1%
2D	52	0.7%	**65**	**0.9%**	13	24.6%
コンサルティング	2	0.0%	**17**	**0.2%**	15	604.2%
その他	78	1.0%	**33**	**0.4%**	▲ 44	▲ 57.4%

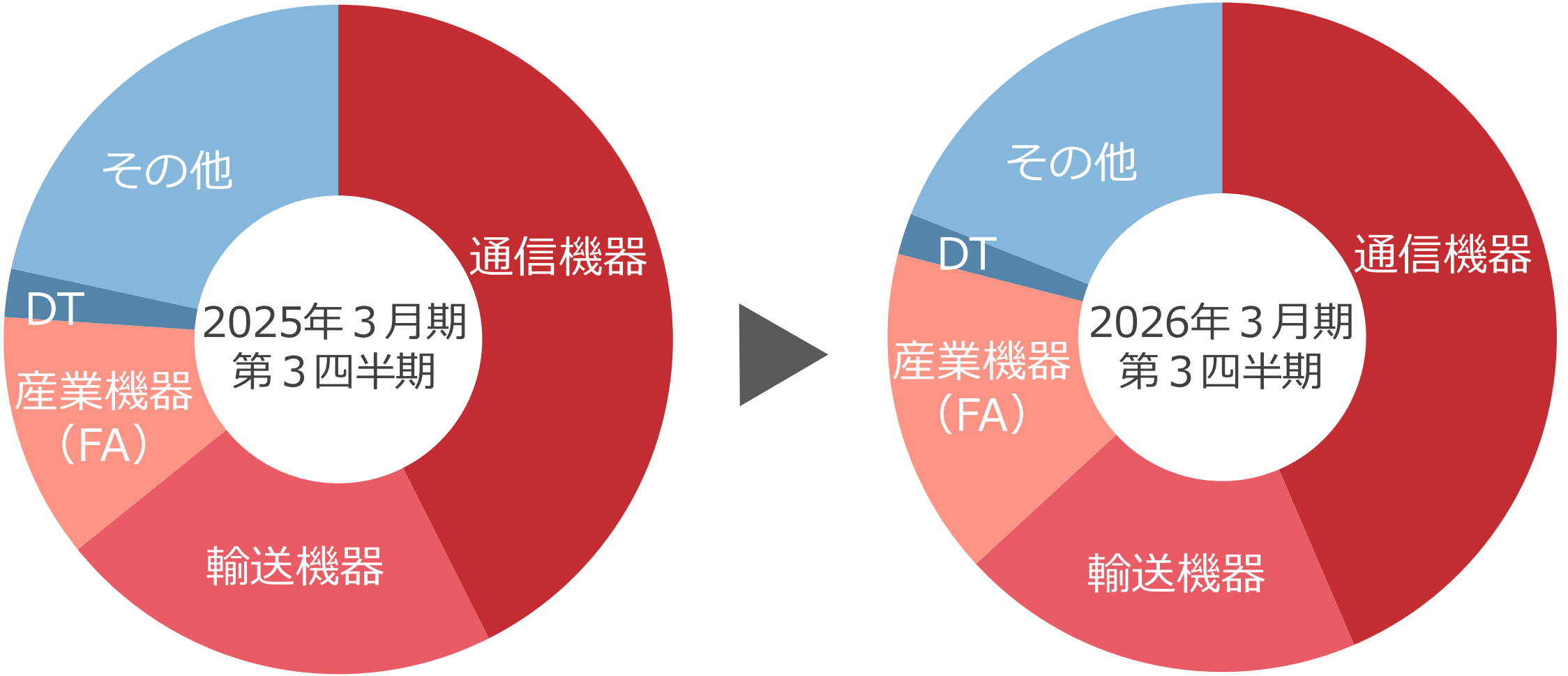
※上記の売上高は内部取引を考慮しておりません。

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】売上構成

■通信機器向けは概ね計画通りに推移し、産業機器向けが売上を下支えする結果となりました。



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【アメリカ】売上構成

単位：百万円

	2025年３月期 第３四半期	構成比	2026年３月期 第３四半期	構成比	増減	増減率(%)
高機能材料事業	719	100.0%	**437**	**100.0%**	▲ 282	▲ 39.3%
通信機器	155	21.6%	**92**	**21.1%**	▲ 63	▲ 40.6%
輸送機器	252	35.1%	**143**	**32.7%**	▲ 109	▲ 43.4%
その他	311	43.3%	**201**	**46.1%**	▲ 109	▲ 35.3%

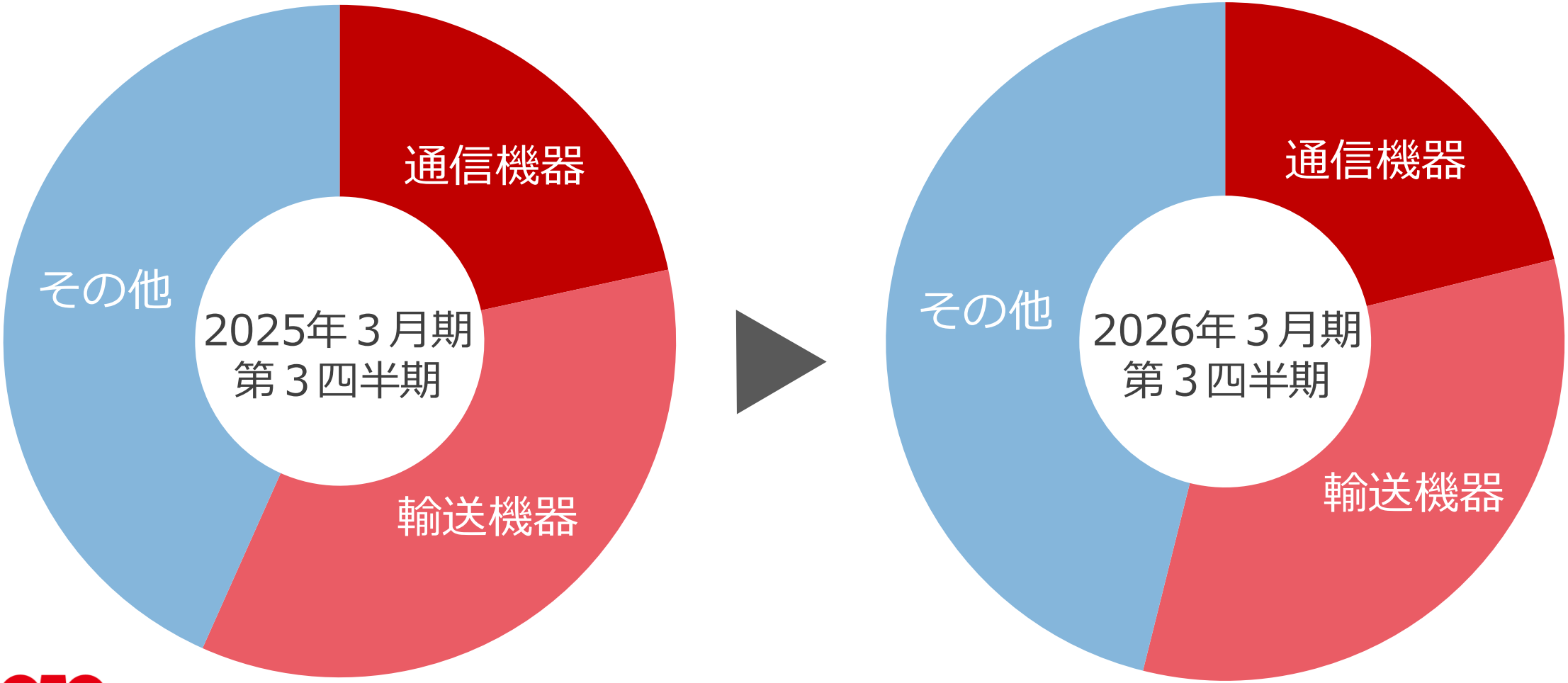
※上記の売上高は内部取引を考慮しておりません。

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【アメリカ】売上構成

■事業環境の不透明感が続く中、生産量の減少により売上、利益ともに低調となりました。



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【スイス】売上構成

単位：百万円

	2025年３月期 第３四半期	構成比	2026年３月期 第３四半期	構成比	増減	増減率(%)
高機能材料事業	559	100.0%	**369**	**100.0%**	▲ 189	▲ 33.9%
通信機器	103	18.4%	**64**	**17.4%**	▲ 38	▲ 37.5%
輸送機器	238	42.7%	**115**	**31.3%**	▲ 122	▲ 51.5%
その他	217	38.9%	**189**	**51.3%**	▲ 27	▲ 12.8%

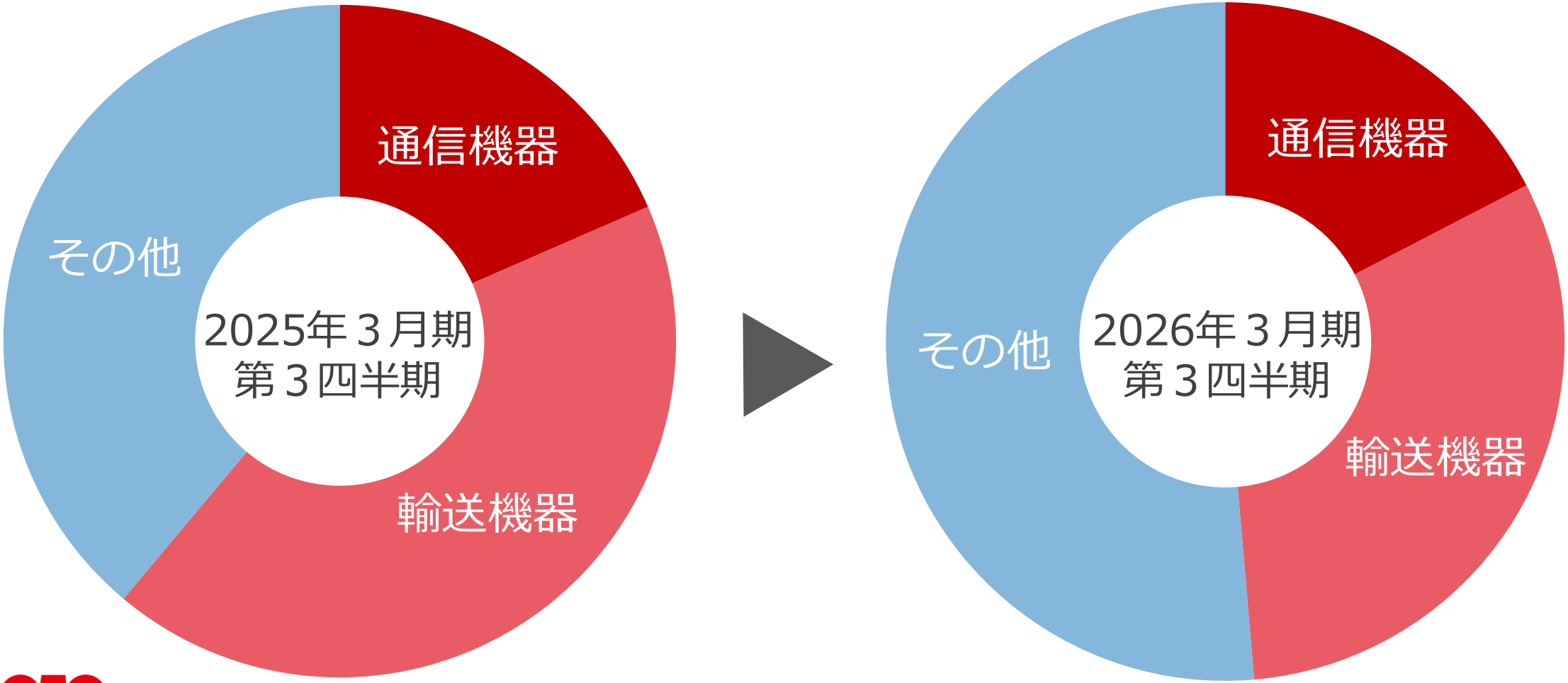
※上記の売上高は内部取引を考慮しておりません。

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【スイス】売上構成

■自動車産業および住宅市場向け家電需要の低迷により、売上減少となりました。



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【中国】売上構成

単位：百万円

	2025年３月期 第３四半期	構成比	2026年３月期 第３四半期	構成比	増減	増減率(%)
デジタルツイン事業	90	100.0%	**72**	**100.0%**	▲ 18	▲ 20.2%
3D	33	37.2%	**12**	**17.7%**	▲ 21	▲ 62.0%
2D	48	53.8%	**48**	**67.4%**	0	0.0%
その他	8	8.9%	**10**	**14.9%**	2	33.1%

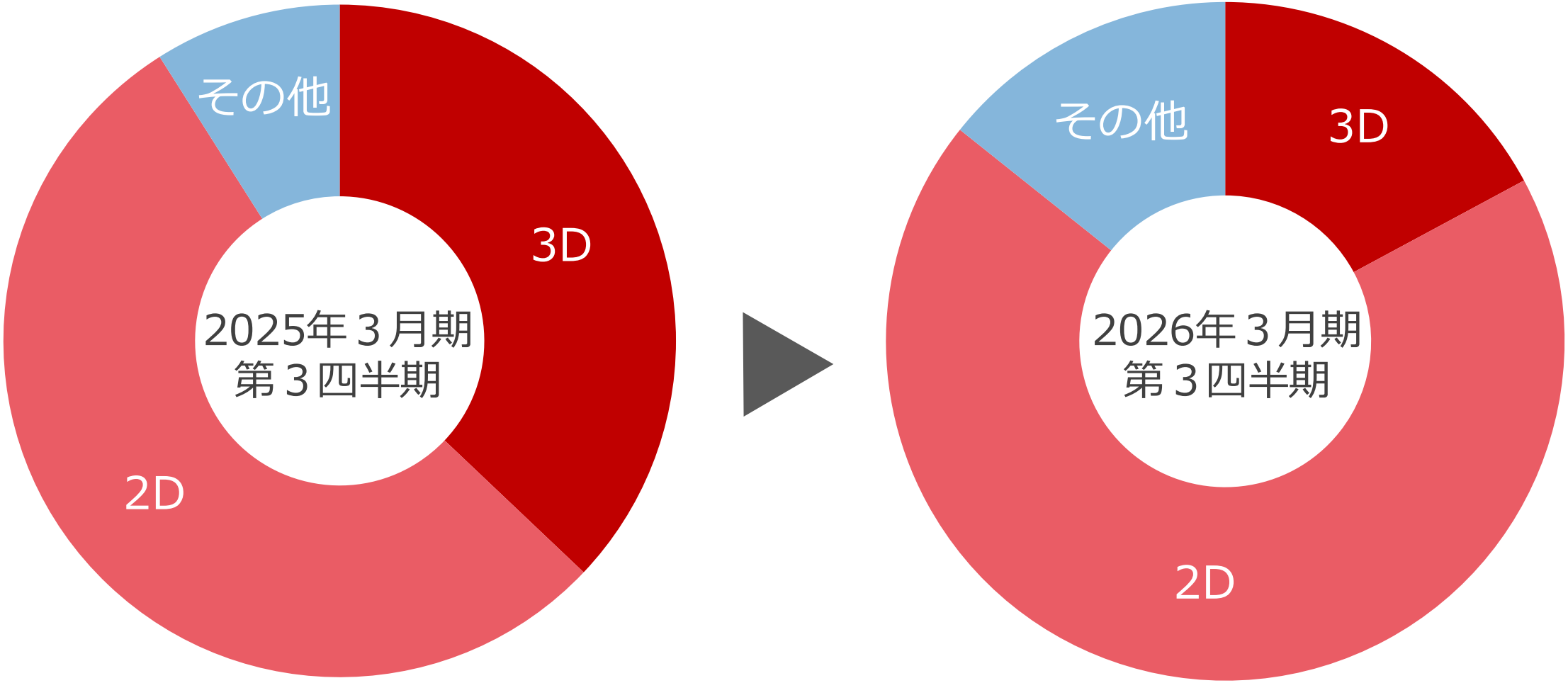
※上記の売上高は内部取引を考慮しておりません。

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【中国】売上構成

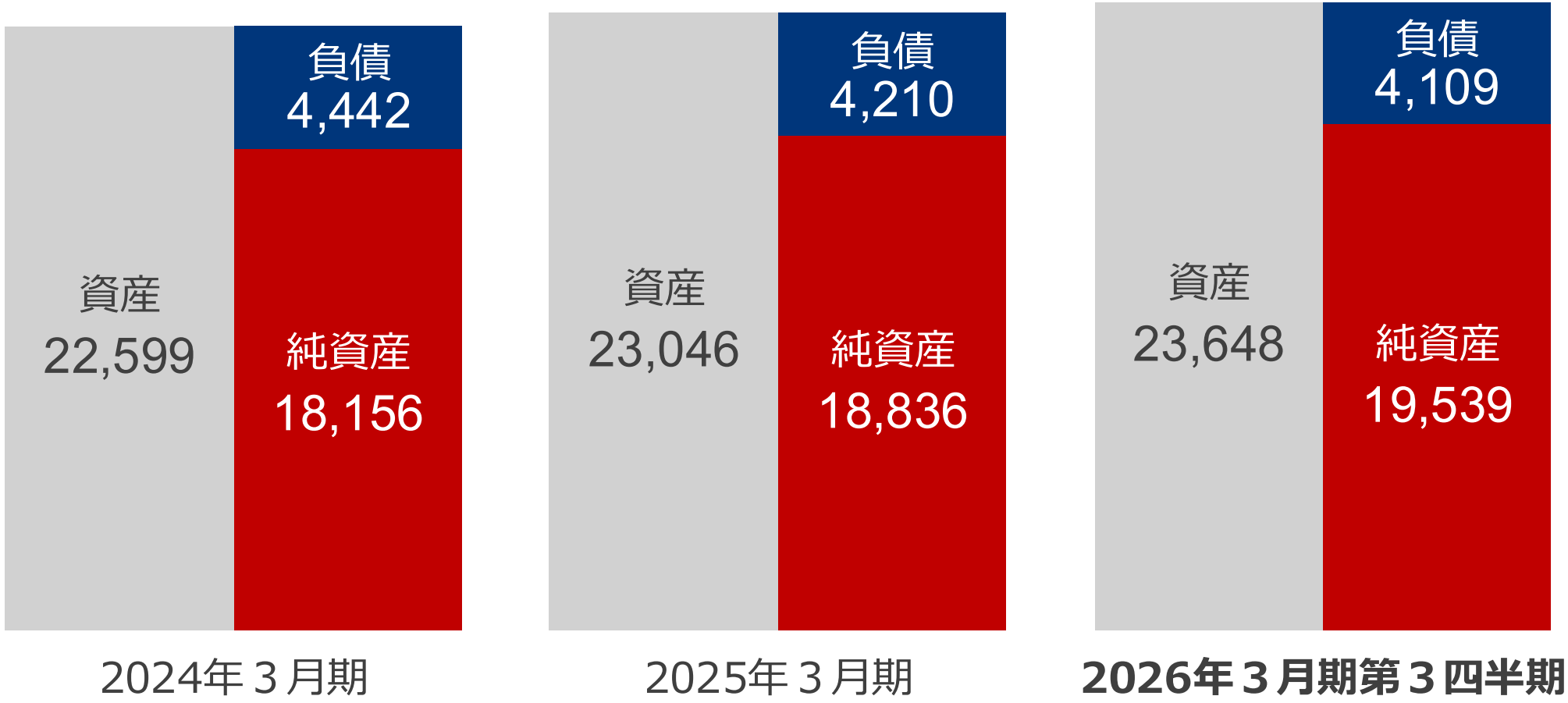
■3D関連案件とソフトウェア開発およびLiDARの受注が減少したことにより売上、利益ともに低調となりました。



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

貸借対照表［連結］

2024年３月期～2026年３月期第３四半期 比較



単位：百万円

2024年３月期　2025年３月期　**2026年３月期第３四半期**

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

2026年３月期 第３四半期 貸借対照表［連結］ 主な変動要因

単位：百万円

資産

対前期末比
602

長期預金
206
投資有価証券
135
受取手形及び売掛金
113

負債

対前期末比
▲101

未払法人税等
▲236
買掛金
160

純資産

対前期末比
703

利益剰余金
430
為替換算調整勘定
206

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

1　2026年３月期 第３四半期 決算について

2　2026年３月期 通期業績予想

3　高機能材料事業

4　デジタルツイン事業

5　第６次中期経営計画進捗

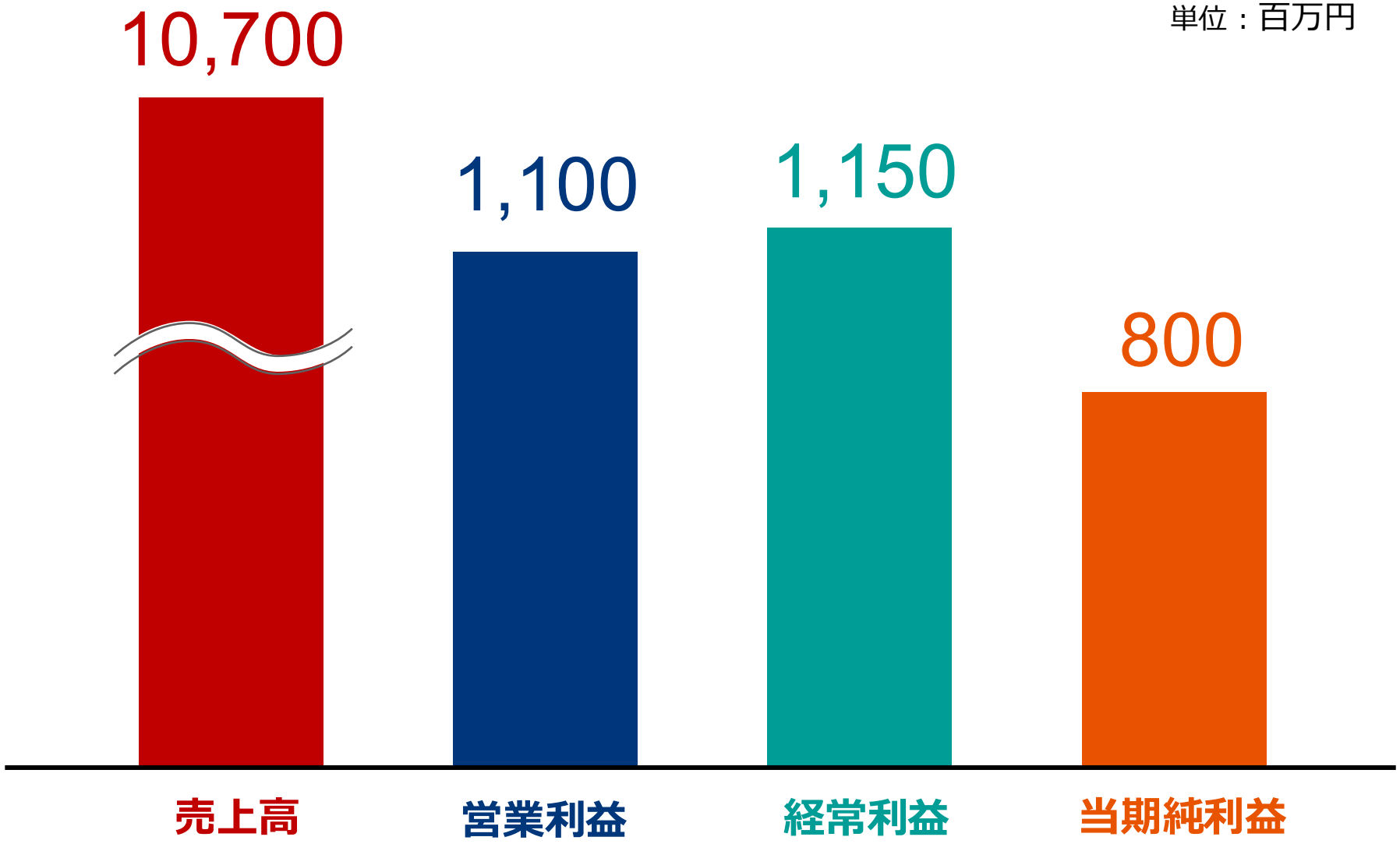
6　会社概要

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

通期業績予想 ［連結］

単位：百万円

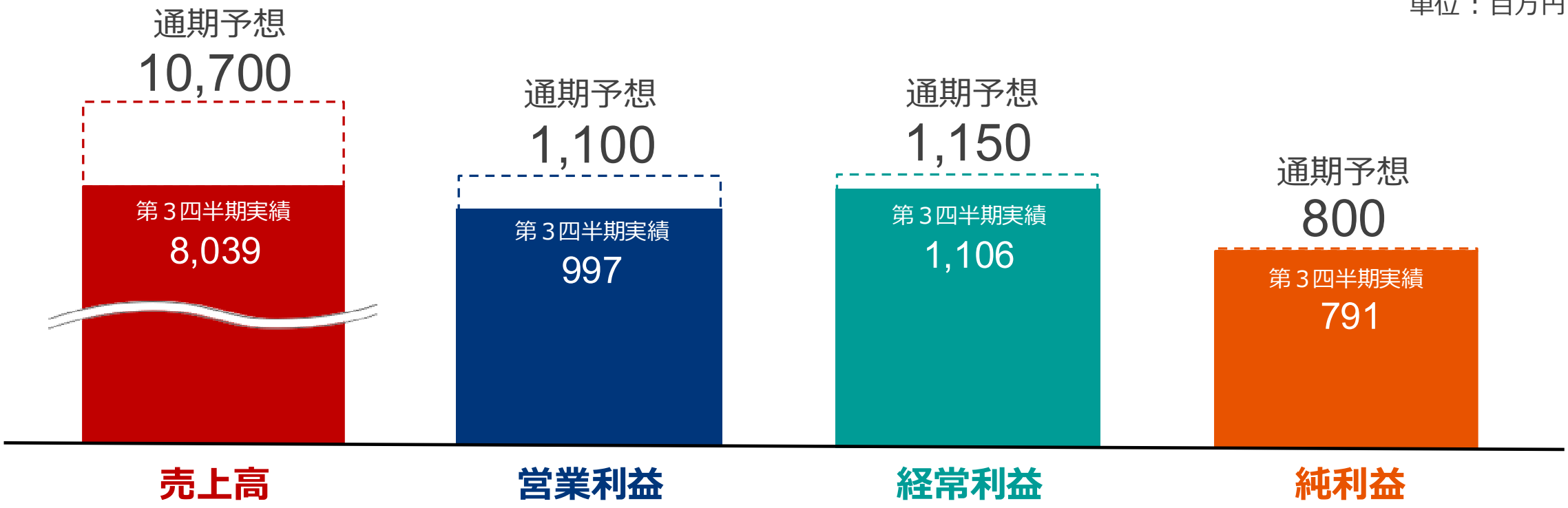


Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

通期業績予想　［連結］

■現時点では通期業績に与える影響を精査中であり、今後につきましては、米国の通商政策の動向や、自動車産業の回復時期など、依然として不確実性が残る状況にあります。これらの状況を踏まえ、事業環境や需要動向を慎重に見極める必要があると判断し、通期業績予想は据え置いております。

単位：百万円



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

1　2026年３月期 第３四半期 決算について

2　2026年３月期 通期業績予想

3　高機能材料事業

4　デジタルツイン事業

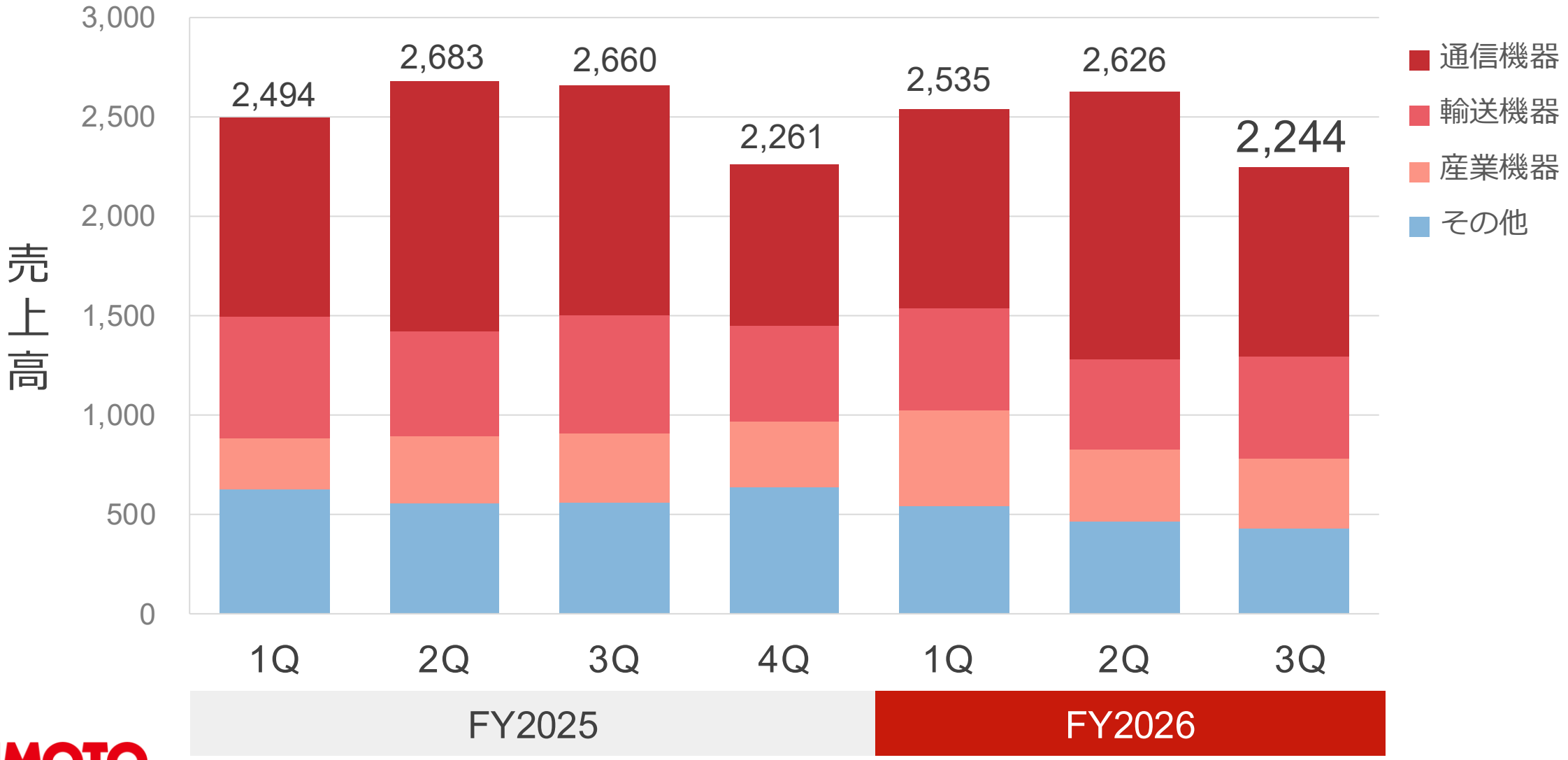
5　第６次中期経営計画進捗

6　会社概要

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

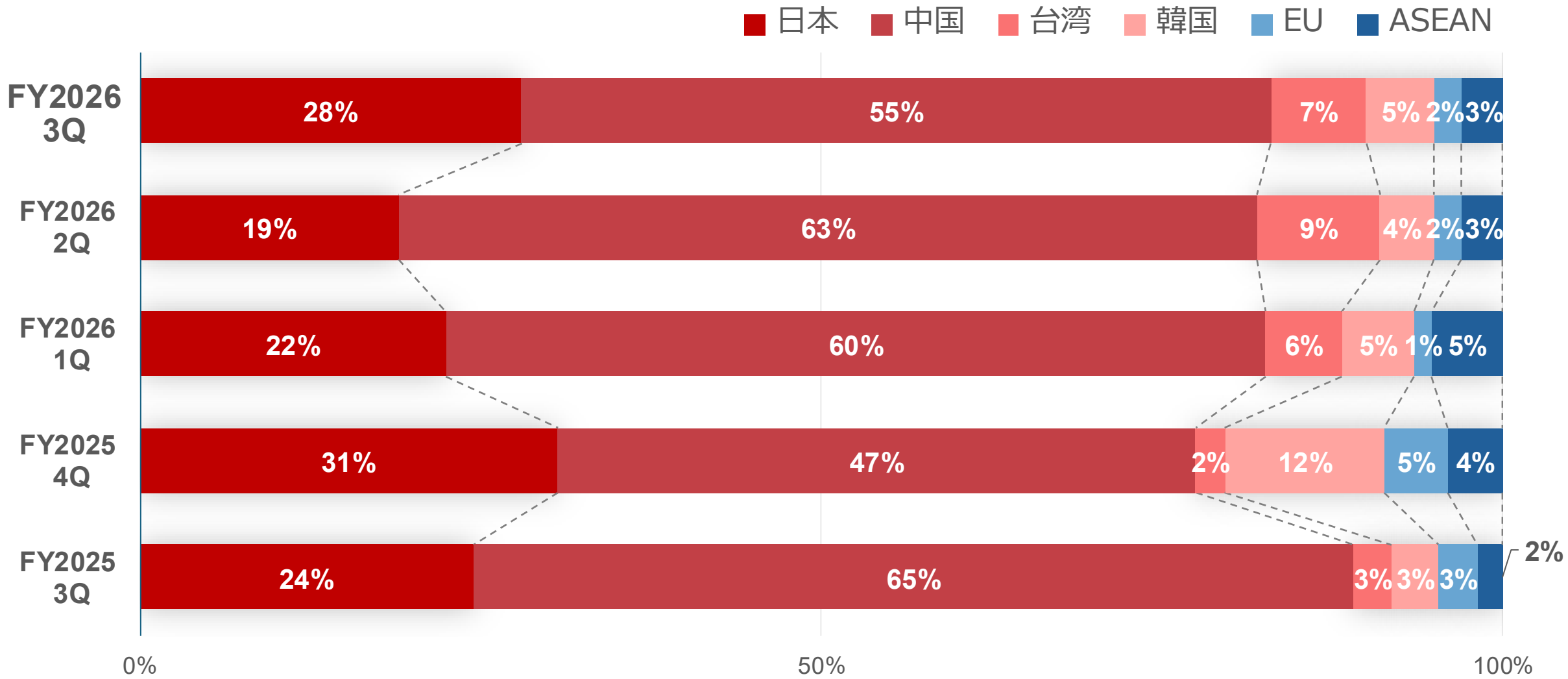
【日本】売上推移（四半期）

単位：百万円



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

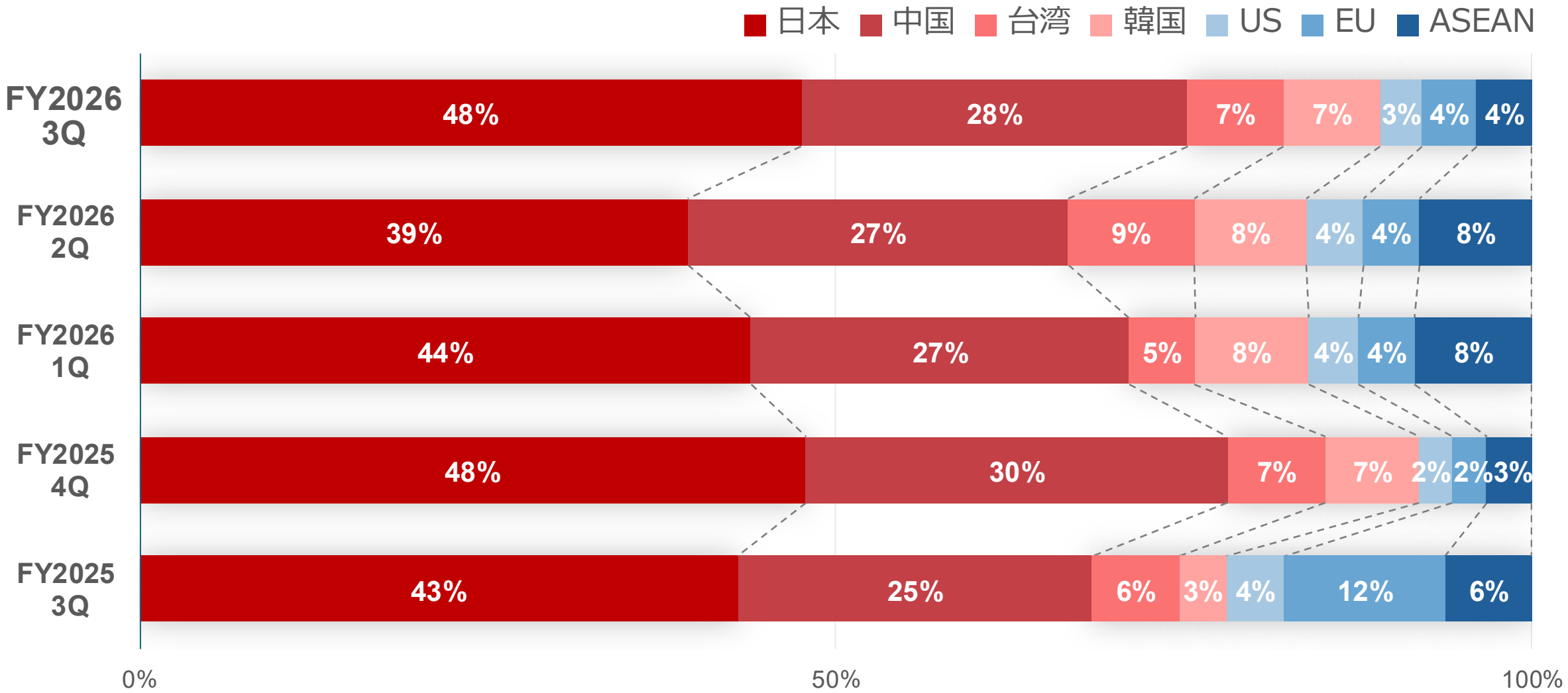
【日本】通信機器 エリア別 主要製品 売上構成※



※主要製品：粘着、遮光、拡散、ハードコート、サンドブラスト

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

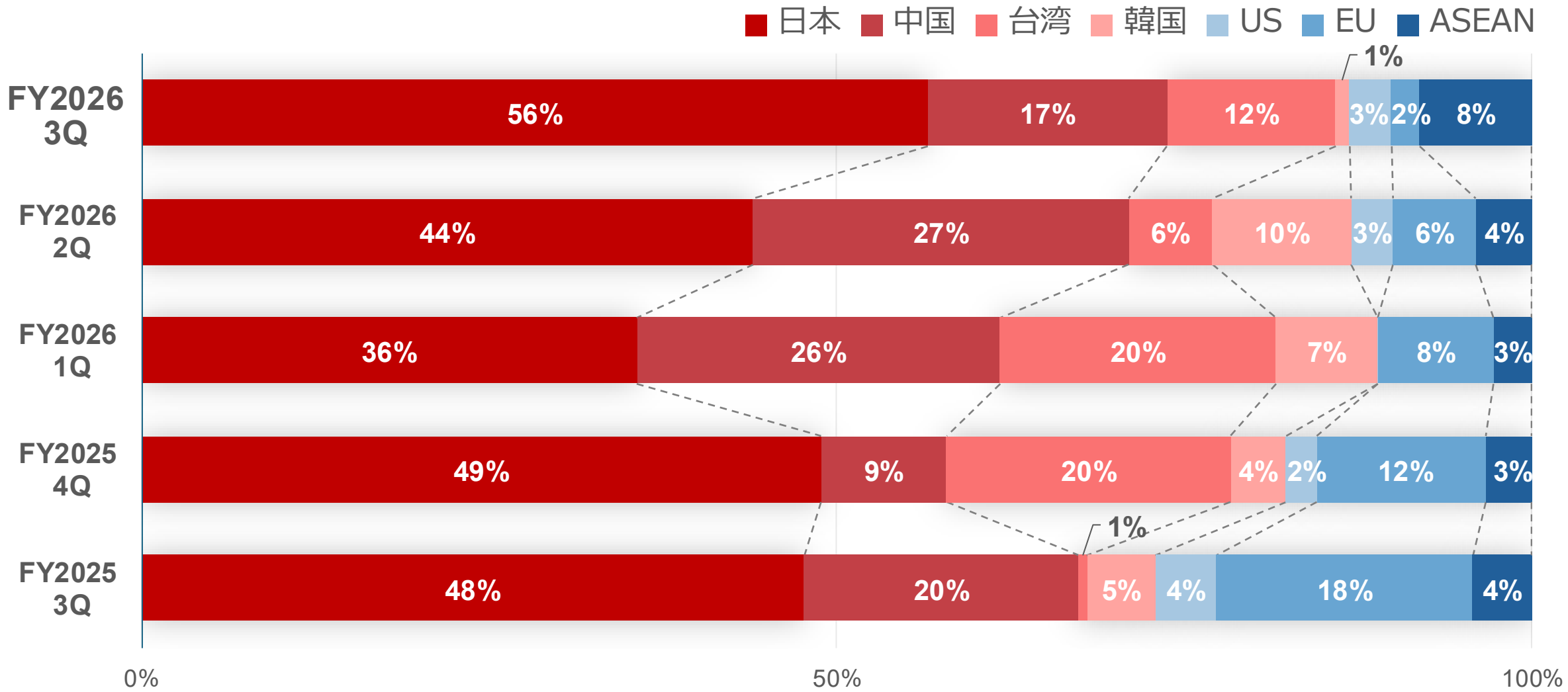
【日本】輸送機器 エリア別 主要製品 売上構成※



※主要製品：粘着、遮光、拡散、ハードコート、サンドブラスト

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】産業機器 エリア別 主要製品 売上構成※



※主要製品：粘着、遮光、拡散、ハードコート、サンドブラスト

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

1　2026年３月期 第３四半期 決算について

2　2026年３月期 通期業績予想

3　高機能材料事業

4　デジタルツイン事業

5　第６次中期経営計画進捗

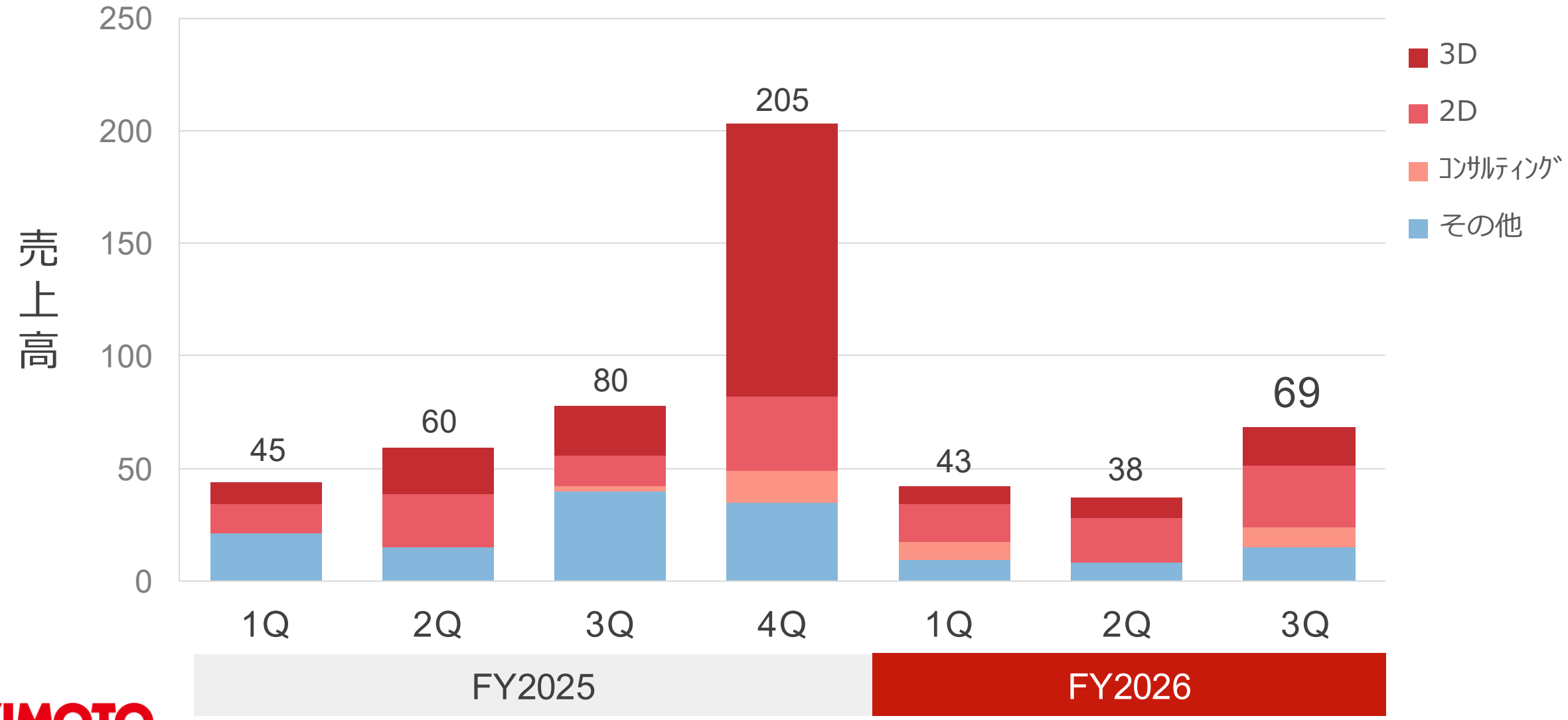
6　会社概要

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】デジタルツイン事業売上推移（四半期）

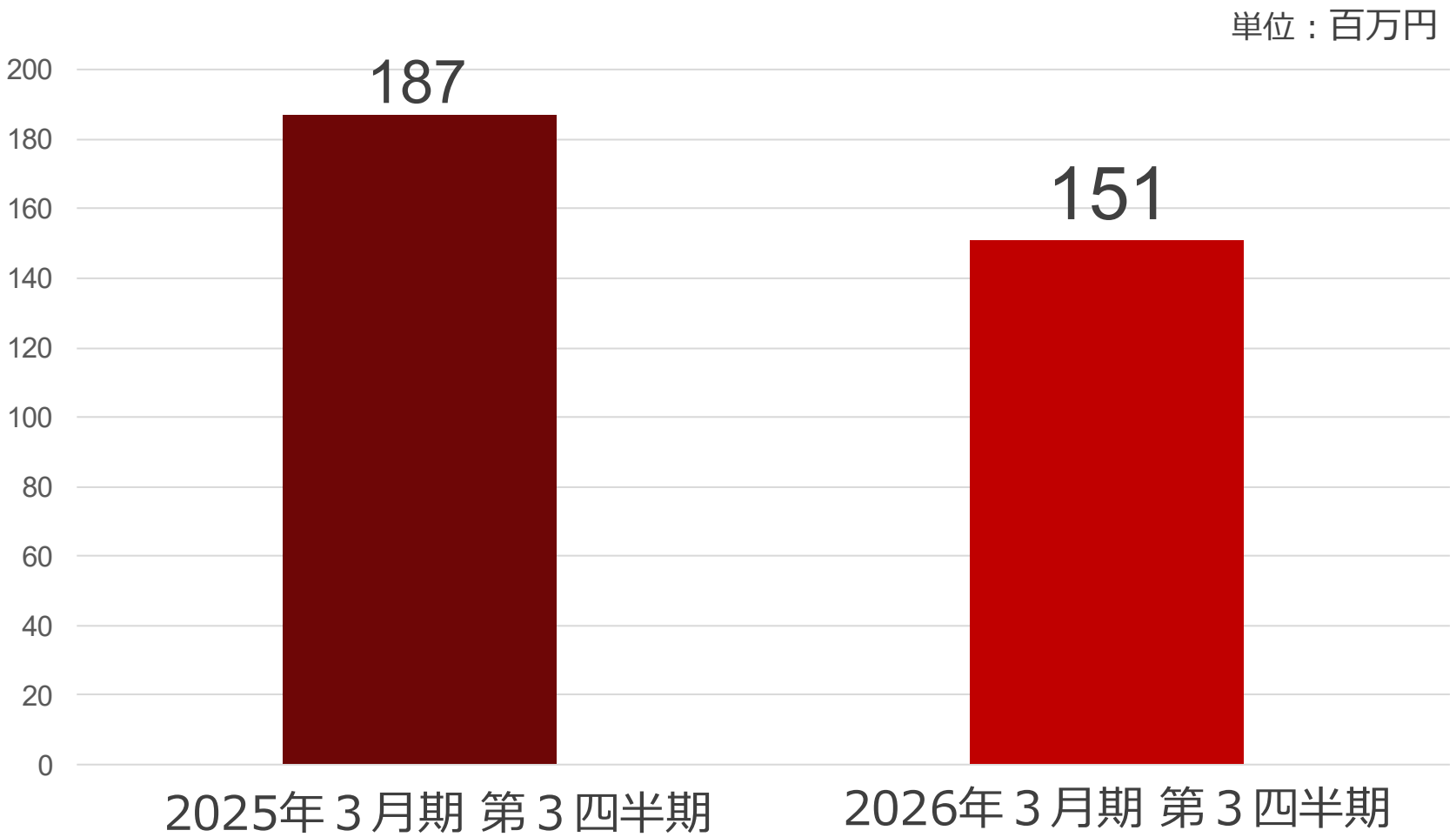
単位：百万円



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】デジタルツイン事業売上高

■BIM/CIM案件の減少とともに、ソフトウェア関連についても売上・利益面で課題が残る結果となりました。

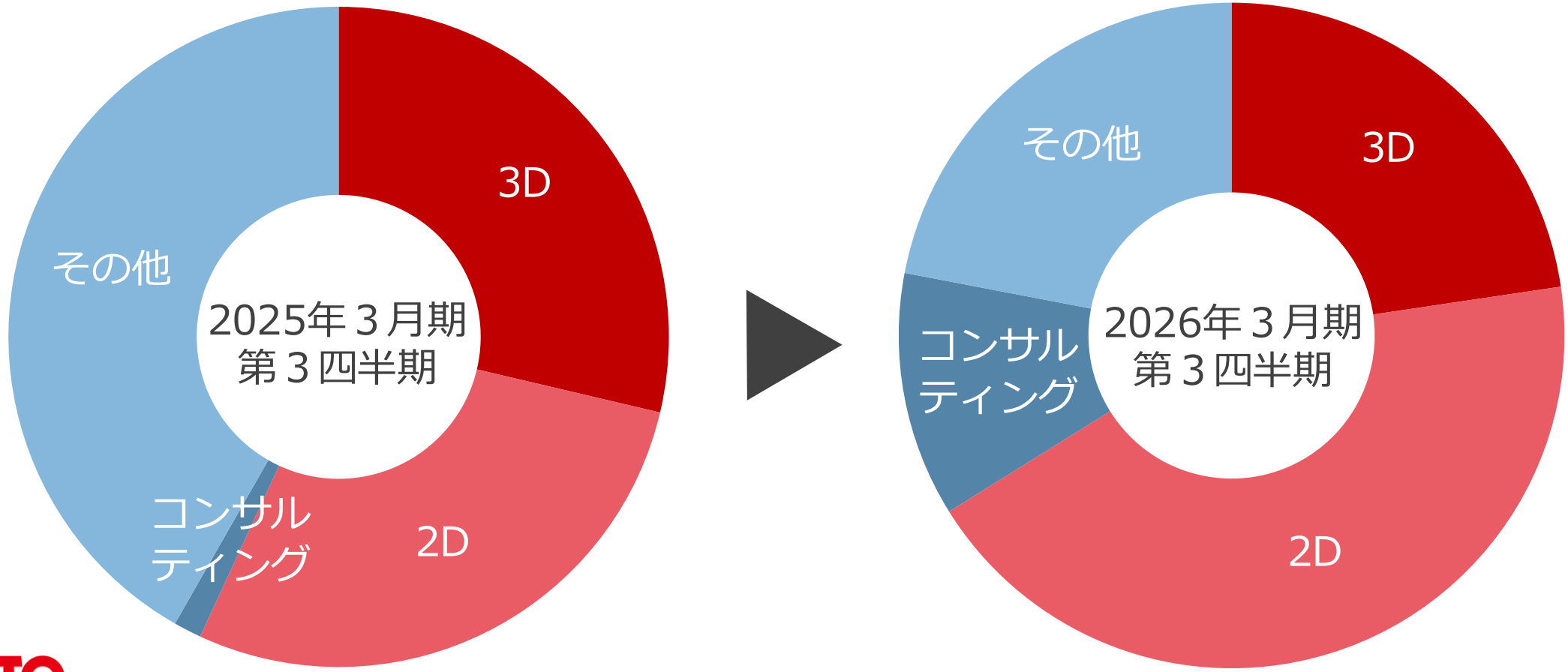


KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】デジタルツイン事業売上高構成

■3D関連は引き続き課題となっております。コンサルティング関連では、継続および新規案件での売上が増加いたしました。



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

1　2026年３月期 第３四半期 決算について

2　2026年３月期 通期業績予想

3　高機能材料事業

4　デジタルツイン事業

5　第６次中期経営計画進捗

6　会社概要

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

2026年３月期 第３四半期の進捗

事業成長

・デジタルツイン事業　2028年３月期売上高 1,000百万円（目標）

今期より運用を開始した3D新サービス「SPLAT TWIN」は、建設分野において受注・テスト運用が着実に進んでおります。あわせて、拡販のプロモーションとしてウェビナーを開催し、マーケットでの認知度向上および受注獲得につながっております。

・環境対応　2028年３月期CO_2排出量 65%減（目標）

環境負荷低減を目的とした生産インフラの計画的な更新を進めております。三重工場において電力設備の更新に着手いたしました。これにより、将来的なCO_2排出量低減に加え、化学物質（PCB）に関する法規制への対応も図っております。

・技術本部　2028年３月期新製品※寄与率12%（目標）※発売から３年以内の製品を含む

業務フローの再構築を進める中、新製品の市場展開をより確実にするため、開発・製造が連携する新たなフォローアップ体制を始動いたしました。また、開発スピードの向上にむけたデジタルツールや新設備の導入検討など、開発基盤の高度化を進めております。

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

2026年３月期 第３四半期の進捗

企業マネジメント

・IT・DX戦略

AIを活用した業務支援ツールを導入し、生産性の向上への取り組みを継続しております。
また、近年脅威となるサイバー攻撃への対策として、情報セキュリティ教育を実施し、
利便性の向上と安全性の確保の両面から、IT・DX戦略を推進しております。

・人材戦略

世界的な視野と実行力を備えたマネジメント人材の育成を目的に、グループや部門の枠を超えた研修プログラムを実施しました。多様な人材が学び合う環境を通じ、次世代リーダー候補の視座を高め、グループ全体での成長を加速させます。

・企業価値向上（地域貢献）

KIMOTOファームの「実りの百年米」は、2024年より有機栽培へ全面移行いたしました。
2025年には一部の圃場で有機JAS認証（転換期間中）を取得し、同認証米の販売を開始しております。こうした取り組みを通じ、環境価値の創出と地域共創を進めております。

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

第６次中期経営計画 資料および動画のご案内

▶ 資料PDFはこちらから

https://www.kimoto.co.jp/application/files/9117/5015/1736/20262028.pdf

▶ 動画のご視聴はこちらから

https://www.kimoto.co.jp/investor/news_20250523

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

1　2026年３月期 第３四半期 決算について

2　2026年３月期 通期業績予想

3　高機能材料事業

4　デジタルツイン事業

5　第６次中期経営計画進捗

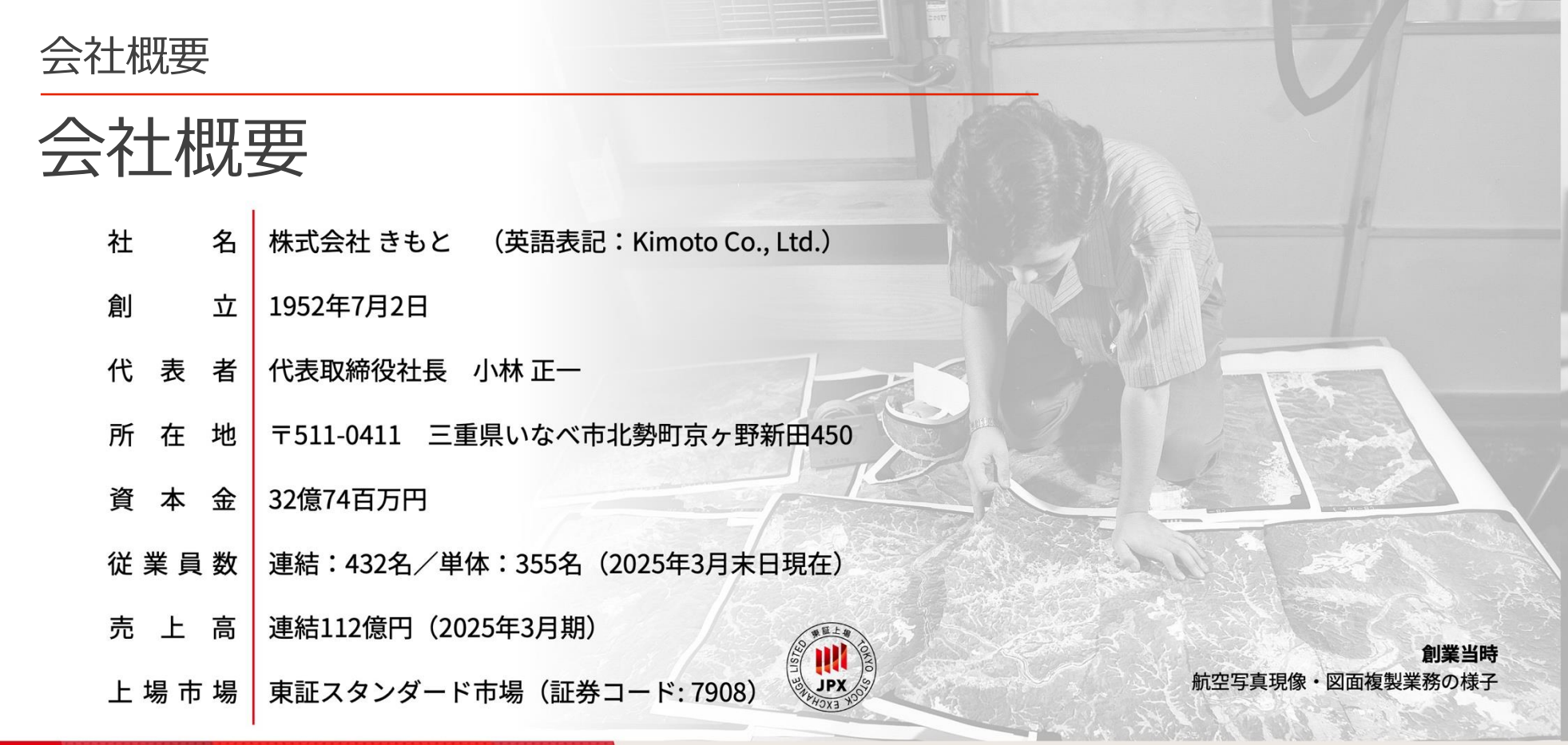
6　会社概要

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

会社概要

社　　名	株式会社 きもと　（英語表記：Kimoto Co., Ltd.）
創　　立	1952年7月2日
代 表 者	代表取締役社長　小林 正一
所 在 地	〒511-0411　三重県いなべ市北勢町京ヶ野新田450
資 本 金	32億74百万円
従業員数	連結：432名／単体：355名（2025年3月末日現在）
売 上 高	連結112億円（2025年3月期）
上場市場	東証スタンダード市場（証券コード: 7908）



創業当時
航空写真現像・図面複製業務の様子

創業社長
木本 氏仁

おかげさまで
数々の賞と選定を
いただいております

令和5年度 Nextなでしこ
共働き・共育て支援企業
（経済産業省選定）

日経サステナブル総合調査
スマートワーク経営編 3.5つ星
（日本経済新聞社）

日経サステナブル総合調査に
基づくスマートワーク経営に
優れた企業として選出
（日本経済新聞社）

- 建設事業関係功労者等
  国土交通大臣表彰
- 日本国土調査測量協会より
  国土交通大臣表彰を受賞

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

沿革

2024 技術開発を三重工場へ移管
本店移転（三重県いなべ市）
2021 株主総会早期化
2017 アメリカと日本に少量塗工機を新設
2013 本店移転（埼玉県さいたま市）

2011
三重県いなべ市で地域貢献の一環として
「きもとファーム」プロジェクトをスタート

2009 働き方改革スタート
東京証券取引所第一部指定

2006
1991 中国に「瀋陽木本數据有限公司」設立（現・データセンター）
1985 アメリカに製造工場「KIMOTO TECH,INC.」設立
1979 三重県員弁郡北勢町（現：いなべ市）に三重工場建設
1974 スイスに販売会社「KIMOTO AG」設立
1969 茨城県総和町（現：古河市）に茨城工場建設
1967 「株式会社きもと」に商号変更

1955
湿度伸縮や経年劣化に強い**「AKケント紙」を販売**

1952
「有限会社きもと商会」創立

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

国内・海外拠点

国内主要拠点

海外主要拠点

リモート拠点

国内 *Japan*

三重県／三重工場

コーティングマシン

塗工幅	MAX 1,600mm
塗膜厚み	0.5μm～40μm

Clean Class
作業エリア Class 1,000 ／ コーティングマシンエリア Class 1,000 ／ コーティングヘッドClass 100

茨城県／茨城工場

サンドブラストマシン

加工幅	MAX 1,300mm
加工厚み	25μm～350μm
加工粗さ	0.3μm～0.8μm

少量塗工機「APOLO」

塗工幅	MAX 300mm
基材	PET、アクリル、TAC、PC
塗工	ダイ、グラビア、バー

海外 *Overseas*

アメリカ／ジョージア州

コーティングマシン「Line2」

塗工幅	MAX 1,550mm
塗膜厚み	MAX 100μm
塗工	ダイ、グラビア、バー

少量塗工機「LC3」

塗工幅	MAX 770mm
基材	PET、アクリル、TAC、PC
塗工	ダイ、グラビア、バー

中国／瀋陽

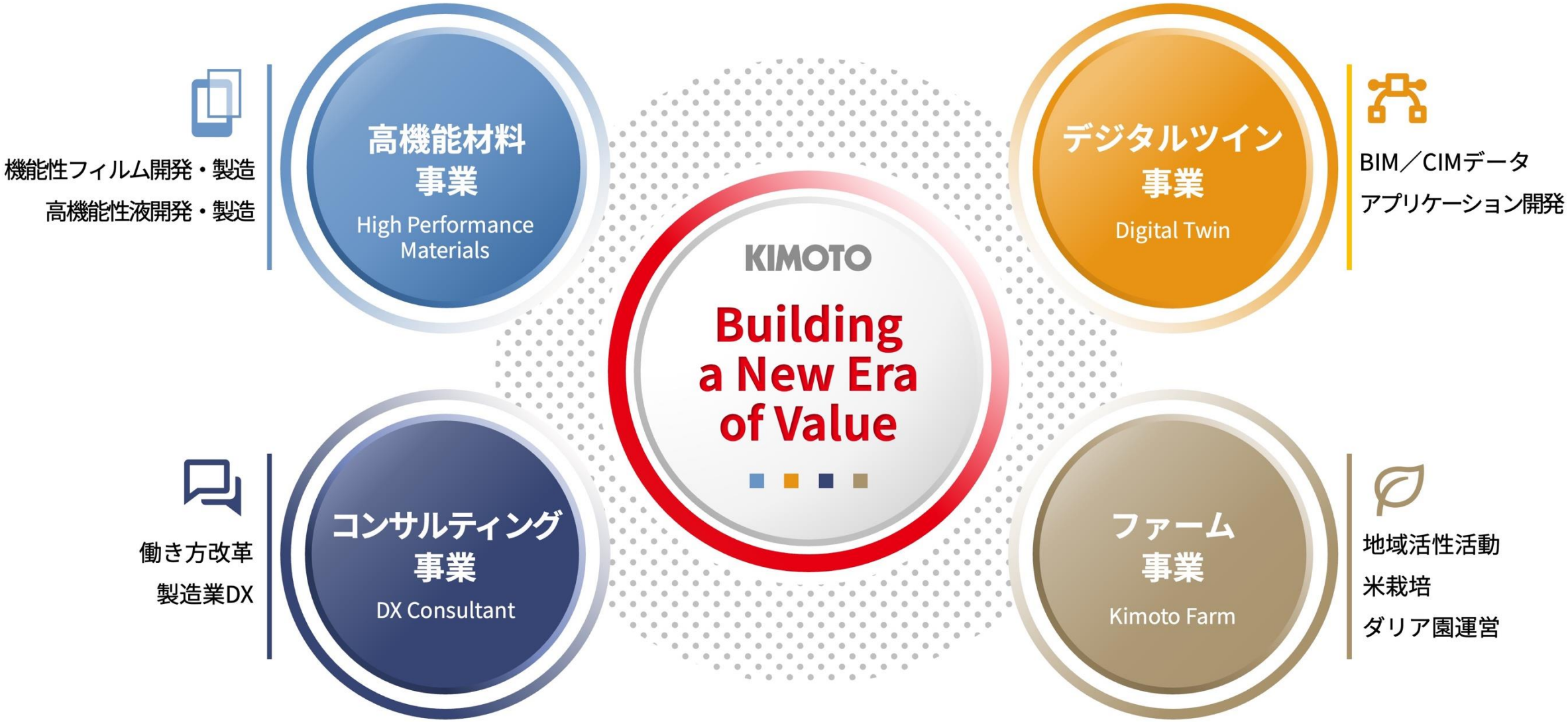
データセンター

BIM/CIMデータ作成
3Dデータ作成
製造業DX向けデータ作成
アプリケーション開発

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

事業内容



KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

KIMOTO

つながる“すべてのモノ”が環境にやさしくあるために
私たちのノウハウで貢献する未来

本資料は情報提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
本資料（業績見通しを含む）は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいて当社が作成したものであります。
実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる結果となる可能性がございます。

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved